



いぶき

【学校教育目標】 自律・尊重



家庭と地域と学校と…

私が子どもの頃は、近所に「かみなりおやじ」と呼ぶにふさわしい方がいました。例えば、野球のボールがその方の家の庭に入ったとします。私たち子どもは「コラッ！」と怒られるのが怖くて、黙ってボールを取ろうと抜き足差し足で庭に入りました。すると、どこからか見ていたのでしょう。「コラッ、何だお前たちは！人の家に挨拶もしないで入るとは！！」と、余計に叱られたものです。「地域で子どもを育てる」というのは、ある意味、こういうことなのかもしれませんね。

職員室におりますと、しばしば要望・苦情のお電話を受けます。

「うちの家の前でバスケットボールをしている子どもがいる。うるさくて仕方がないので、学校で注意してほしい。」

「道路の幅いっぱい広がって歩いている子どもたちがいて迷惑。学校はどういう指導をしているのか。」

「うちの子が放課後遊んでいて近所の子どもとトラブルになったので、学校で指導してほしい。」

こうした話をいただいたとき、学校としては子どもたちに指導します。時にはその場に急行し、その場で指導する時もあります。しかし、私はいつも釈然としない思いを抱きます。なぜなら、子どもたちを導き、育てる役割が「学校」という1つの場に偏りすぎてはいないかという思いがあるからです。その時その場面に遭遇した大人が注意・指導できるのが1番なのですが…。

一方、地域のある方から、こんな連絡をいただいたことがあります。

「下校途中の子どもたちが道いっぱい広がったり、道路に寝転んだりしていた。見かねたので私が厳しく注意をしました。学校でも注意喚起をお願いします。」

ありがたかったですね。これだと思いました。学校は子どもを育てるための1つの場ではありません。地域の皆さん、家庭の皆さんと力を合わせて子どもを温かく見守り、時には叱り導きながら、育てていくものだと思います。本校の学区は、人と人とのつながりが深く、人情味あふれた地域だと私は思っています。ぜひ、皆様のお力で、未来を担う子どもたちを導いていただけたらと願っております。

◇ 6月の行事予定

日	曜日	行事予定	日	曜日	行事予定
1	月	全校朝会	15	月	海の日
2	火	4年社会科見学 スクールカウンセラー来校	16	火	全学年5時間授業 クイズボランティア スクールカウンセラー来校
3	水	読書ボランティア読み聞かせ(3年 朝学習) 水泳指導(ひまわり/6年) 委員会活動	17	水	給食最終日 水泳指導(2年/5年)
4	木	全学年5時間授業	18	木	3時間授業(11:50下校)
5	金	全学年5時間授業	19	金	1学期終業式(11:50下校)
9	火	図書整備ボランティア	22	月	夏季休業(～8/31まで)
10	水	読書ボランティア読み聞かせ(1年/ひまわり朝学習) 水泳指導(2年/5年) 代表委員会	23	火	個人面談(～7/26まで)
11	木	図書整備ボランティア			
12	金	ひまわり学級出前授業 ステップアップ学習会(3年)			